



倉岡愛穂の墓前にて 哀悼と連帯の挨拶 原田 完府本部長

第 17 回 倉岡愛穂墓前祭

2025 年 4 月 9 日 (水) 13 時 30 分 ~
丹後町鞍内 (倉岡愛穂の墓前)

児童の自主・自発の性質を自由に伸ばしていく個性尊重の教育

倉岡さんの遺志を継ぎ、力を合わせ、
平和・暮らし・人権・民主主義を守ろう！



(610 号付録)

京都版 第 466 号

2025 年 4 月 15 日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832 京都市中京区

壬生下溝町 51-41

TEL : 075-312-8787

FAX : 075-325-3863

E-mail

Info@kokubai-kyoto.com

ホームページ

https://kokubai-kyoto.com

倉岡愛穂墓前祭

「追悼の言葉」

倉岡愛穂さんの墓前に謹んで追悼と連帯の挨拶をさせていただきます。

倉岡愛穂さん、神戸で治安維持法により不当に逮捕され、過酷な拷問による取り調べの中で 1937 年 4 月 9 日虐殺されました。

警察は、拷問死を隠蔽するため死去後 10 時間も過ぎてから「葬式を出さない」という条件で死体を引き取れ」と命じたのです。

命を奪われて 30 年後に故郷に墓碑が建立されました。

倉岡愛穂さん、あなたが志した子供たちの健やかに育つてほしいと言う願い、その道は多くの人が引き継ぎ今も連綿と闘いの炎は引き継がれ、燎原の火のよう

に広がっています。

私たち治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟京都府本部は、治安維持法の過酷な弾圧、命を奪われた人々、違法無法な特高警察による人権蹂躪によつて、その人生を奪われた人々の闘いとそ

の足跡を顕彰するため、治安維持法 100 年の今年に犠牲者名簿の発刊に向けた取組みを進めています。

100 年前の 1925 年 3 月 19 日は「希代の悪法」といわれる弾圧立法・治安維持法が天皇制政府によつて帝国議会で成立させられた日です。

敗戦後、連合国軍総司令部 (GHQ) の指示で廃止され、今年で 80 年になります。

治安維持法は、天皇が絶対的な権力をもつ政治体制

Ⅱ「国体」変革をかける組織と運動を極悪犯罪とした。天皇絶対の政治や侵略戦争に反対する日本共産党を最大の弾圧対象とした。

国民を監視、自由と民主主義を圧殺し、戦争に反対する声を押しつぶしました。

中国侵略戦争を開始した 1931 年に検挙者数が倍加して 1 万人を超え、1941 年の米国への真珠湾攻撃の翌日に一斉検挙がおこなわれたことに示されるように、戦争遂行と一体の弾圧法でした。

拘引・拘束は数十万人、検挙者は 6 万 8 274 人、拷問による虐殺 93 人、獄死 128 人をはじめ弾圧が原因で命を落とした人は 500 余人をかぞえ（治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

調べ）、日常的な監視、予防拘束・拘禁など人権を蹂躪（じゆうりん）した狂暴な弾圧が荒れ狂いました。

植民地としていた朝鮮や台湾、「満州国」にも治安維持法が発動され、死刑執行など多くの弾圧犠牲者を出しました。

戦後、多くの特高官僚が自民党国会議員になり、文部大臣や法務大臣にも就いてきました。政府は、治安維持法はその時代にあつては適法に制定され、刑の執行も適法におこなわれたものだとは開き直り、弾圧被害者への謝罪も賠償も拒否しています。

戦前の暗黒政治の潮流を断ち切ることは、戦後 80 年の日本の大きな課題のひとつです。

実際、「戦争する国」への

道が進められる現在、盗聴法、秘密保護法、共謀罪、基地周辺土地規制法など、国民の目・耳・口をふさぐ弾圧立法が強行され、学術会議の独立・自律を奪う法案が次々と国会に提出されています。こうした流れを許さない国民のたたかいが続いています。

今日の日本は戦前とは根本的に違います。主権在民、平和をかけた憲法と、それを支える国民的基盤があります。国会、地方議会はもちろん、各地の地域、職場で日常的に運動が広がり、構造的な変化が起き、紆余（うよ）曲折はありながらも、被団協へのノーベル平和賞受賞など、押しとどめられない平和と社会進歩の潮流が展開しています。

国賠同盟は、暗黒政治の

再来を許さず、戦争への道を繰り返さないために、多くの国民とともに力を尽くします。

私たち国賠同盟は、国家の横暴で何も罪ない人たちが人権も自由も奪われ、拷問、虐殺という厳しい中でもその節を曲げず戦った人たちの思いを受け継ぎ、自由と民主主義の原点として運動を続け、国家による横暴を許さない戦いと、様々な運動と連帯しながら進めてきました。

あの絶対主義的天皇制の政治情勢から大きく変わり、私たちの運動は大きく前進しました。市民と野党の共闘、野党連合による政権奪取で自公と補完勢力に痛打となる政治的变化の動きも広がるなど、私たち国民の運動の前進があります。

歴史修正主義者の策動を許さず、私たちの要求と運動が花咲く社会、戦争への道でなく国民が主人公となる社会を作り、倉岡愛穂さん、あなたが実践しようとしていた教育、社会の建設に頑張ります。

今、参議院選挙が近付いています。この選挙での勝利前進を誓い追悼の言葉とします。

2025年4月9日

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟京都府本部

会長 原田 完

聖戦裏寡婦は飢えて姪りぬ
(平原静塔)・戦争が廊下の奥に立つてゐた(渡辺白泉)
―レジスタンスとしての
「京大俳句事件」―

1940年2月14日、

平畑虎次郎(俳名・静塔)が五条署に検挙され、「京大俳句」同人15人が検挙された。うち、平畑静塔、波止影夫、仁智栄坊の三人が懲役二年執行猶予三年の判決を受けた。犯罪事実は1935年の「新興俳壇」の作品の回顧的展望」に「所詮プロレタリアリズムに迄進展する所がなく、即ち俳壇に階級的な団体運動にまで到達しなかつた」と云うのは、一つは世情のしからしめた所

でもあり短詩定型の運命でもあり、又新興俳壇作家の無力にも因るものであろう」と記述した。しかし、予審判事は「新興俳壇は階級的運動に迄進展すべきものなることを示唆した」と静塔の指導を認定した。

しかも、静塔の実作である「戦利砲寡婦とぼつんと市

府の暮」のように戦死者遺家族、特に寡婦の寂しき生活状態など反戦思想を含意している作品であることを問題にしていた。

俳句の読み手即ち一般大衆の反戦や厭戦を煽り、「以てコミンテルン並びに日本共産党の目的遂行のためにする行為」と自白させたのである。

「京大俳句」事件を嚆矢として、「土上」「広場」「生活派」「俳句生活」などの五俳句誌が弾圧され、全国の新興俳句運動の検挙者は44人に上った。長引く日中戦争に厭戦気分が定み、戦意高揚を為政者は躍起になっていた。厭戦気分や反戦指向を俳句に託したと見なした。

近代俳句は正岡子規にはじまり、花鳥諷詠を五・七・

五の定型でうたう短詩形式の文学だが、身近なものを素材とする伝統俳句にたいして、1930年代にプロレタリア文学の隆盛と共に、その素材を社会的なものも対象とするリアリズムの新興俳句運動が起こってきた。無季自由律俳句だ。「京大俳句」は1933年に創刊され1941年に廃刊となった。滝川事件や世界文化事件などに並行して活動していたことになるが、静塔自身は、自由主義を圧殺した「滝川事件」の小型版になぞらえていた。

最後に、京大俳句の創設期の一人、井上隆澄(俳号・白文地)は、「京大俳句事件」では起訴猶予処分だったが、敗戦直前3月に招集された。朝鮮で終戦を迎え、シベリヤ抑留にされた。1946

年4月に伐採作業の役務の途上で消息不明となった。軍事教練反対の本音を込めた句と出征の無情を呪う句を「京大俳句」はのこしてくれた。

○我が講義軍靴の音にたたかれたり（白文地）

○往く人の 母は埋もれぬ日の丸に

【参考資料】

① 「検証 治安維持法なぜ『法の暴力』が蔓延したのか」

荻野富士夫 平凡社新書

② 平畑静塔俳論集・「京大俳句」と「天狼」の時代
沖積舎

③ 不屈（2020年9月15日）・日元久勝氏の「京大俳句事件と井上隆證」

府本部副会長 佐藤和夫

支部便り

京丹後支部

副支部長 森 勝

治安維持法犠牲者の倉岡愛穂（くらわか・よしお）さんの第17回墓前祭を開催しました。（実行委員会主催）

今年は、治安維持法公布100年であり、倉岡愛穂さんの生誕130年、「未決のまま獄死」没後88年の命日である4月9日に丹後町鞍内の墓前行われまし。墓地のそばを流れる「宇川」の堤防の桜も満開、天候にも恵まれ、墓前いっぱい参加者（30人）でさせることができました。

三野広海事務局長の司会・進行で始まり、増田光夫

実行委員長の開会挨拶、「追悼のことば」は、治安維持法

国賠同盟京都府本部の原田完会長、日本共産党丹後地区の田中邦生委員長、丹後労働組合総連合の藤原利昭議長（事務局長代読）、日本共産党国会議員からのメッセージが紹介されました。

遺族代表挨拶では倉岡正二氏の体調がすぐれず、親戚の倉岡和美さんが行いました。

参加者全員が献花をし、最後に白岩美芳副実行委員長が閉会挨拶を行いました。現在、署名の到達は、1211筆で5月15日に向け引き続き取組みを強めます。

宇治洛南支部

支部長 山崎 恭一

先の総会で京田辺市などの役員が強化され、同盟の

運動が南部各地へと広がっています。

先月までに署名への協力を労働組合や市民団体に申し入れてきましたが、京建労宇治支部から「集まってるよ」と電話があり94筆分を受け取りました。

治安維持法100年といっても知っている人は少ない、世間に知らせていこうということになりました。

「青年をふたたび戦争に送らない」「祝園弾薬庫を先制攻撃基地にするな」などの横断幕をつくって、5月に、地域の中心的なターミナル駅近鉄大久保駅や同志社大生の利用の多い新田辺駅で夕方宣伝をすることにしました。弁士は役員などがリレーでつとめ、共産党にも国会議員や地方議員の参加を要請しました。